■診療実績データの分析結果（イメージ）～見方①『項目の意味』～

＊本資料は検討段階であり、今後精査を行った後に都道府県に確定版を通知する予定である

No	医療機関所在地名	設置主体 ※1	病床数等 ※2 合計病床数	高度急性期病床数	急性期病床数	回復期病床数	慢性期病床数	休棟中等病床数	病床機能率（高度急性期・急性期）	人口区分	公立・公的医療機関等 ※1	基幹型臨床研修病院 ※3	特定機能病院 ※2	地域医療支援病院 ※2	災害拠点病院	へき地拠点病院	総合周産期母子医療センター	公的等2025プラン対象 ※1	地域医療支援病院のうち民間の病院	A 診療実績が特に少ない 脳卒中	心血管疾患	がん	該当数	B 類似かつ近接する 周産期	小児	救急	脳卒中	がん	心臓	該当数	再検証要請対象医療機関(※)
1	CC市CC病院	公立（市町村）	100	0	100	0	0	0	70%	○	2							○		●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
2	CC医療センター	公的（国立病院機構）	240	0	100	110	30	0	79%	○	2				○		○	○		●	●	●		●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
3	独立行政法人CC医療センター	公立（地方独立行政法人）	135	0	100	35	0	0	75%	○	2							○		●	●	●	●	●	●	●	●	9	●	●	●	●	●	●	6	●
4	△△病院	民間（地域医療支援病院）	263	0	94	87	82	0	89%	○	2				○			○	○	●	●			●	●	●	●	7	●	●	●	●	●	●	6	●
5	CC赤十字病院	公的（日赤）	500	230	270	0	0	0	80%	○	2																	0							5	
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	公的（国立病院機構）	610	610	0	0	0	0	87%	○	2																	3							4	
7	CC済生会病院	公的（済生会）	405	15	390	0	0	0	83%	○	2	○		○	○			○				●	●	●				4	●	●			●	●	5	

○であれば上の病院類型に当てはまることを示す。

●が「診療実績が特に少ない」ことを示す。

●が「類似かつ近接する」ことを示す。

※1 都道府県からの報告による
※2 平成29年度病床機能報告
※3 平成31年度基幹型臨床研修病院

＊人口区分　1：100万以上　2：50-100万　3：20-50万　4：10-20万　5：10万未満

A該当数が９またはB該当数が６のものを「再検証要請対象」　とする。

「再検証要請対象」列
赤色●：公立病院
青色●：公的医療機関等
緑色●：民間の地域医療支援病院
を表す。

・公的医療機関等については、公立病院と異なり、法に基づいて、診療事案会計に対して繰り入れ等を行っているものではないため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行うこととする。

・地域医療支援病院のうち、民間の病院については、税制上の優遇措置や期待される役割が医療法上の公的医療機関等（一般の医療機関に常に期待することができない高務を積極的に行い、一体的に運営する等）とは異なると考えられるため、具体的対応方針の再検証に当たっては、留意を行う。

No	医療機関所在地名	実績の実数 ※2、※6 がん 消化器悪性腫瘍 ※4	がん 肺悪性腫瘍 ※4	がん 乳腺悪性腫瘍 ※4	がん 泌尿器悪性腫瘍 ※4	がん 放射線治療 ※4	心血管疾患 心臓外科手術 ※4	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術 ※4	脳卒中 脳血管内手術 ※4	脳卒中 脳血栓回収除去術等 ※4	脳卒中 クリッピング術等 ※4	脳卒中 脳出血開頭血腫除去術等 ※4	救急 救急搬送受入件数 ※5	救急 大腿骨骨折手術 ※4	小児 小児入院医療管理料等 ※4	周産期 分娩件数 ※4	周産期 ハイリスク分娩管理加算 ※4	分析項目ごとの「診療実績が特に少ない」への該当 がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	心血管疾患 心臓外科手術	脳卒中 脳血栓回収除去術等	脳卒中 クリッピング術等	脳卒中 脳出血開頭血腫除去術等	救急 救急搬送受入件数	救急 大腿骨骨折手術	小児 小児入院医療管理料等	周産期 分娩件数	周産期 ハイリスク分娩管理加算	分析項目ごとの「類似かつ近接する医療機関あり」への該当 がん 消化器悪性腫瘍	がん 肺悪性腫瘍	がん 乳腺悪性腫瘍	がん 泌尿器悪性腫瘍	がん 放射線治療	心血管疾患 急性期心臓カテーテル手術	心血管疾患 心臓外科手術	脳卒中 脳血栓回収除去術等	脳卒中 クリッピング術等	脳卒中 脳出血開頭血腫除去術等	救急 救急搬送受入件数	救急 大腿骨骨折手術	小児 小児入院医療管理料等	周産期 分娩件数	周産期 ハイリスク分娩管理加算
1	CC市CC病院	0														0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
2	CC医療センター	*														0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								●		
3	独立行政法人CC医療センター	*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	630	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
4	△△病院	*	0	0	*	0	0	0	0	*	0	*	1500	*	0	0	0	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●								●		
5	CC赤十字病院	17	*	*	*	17	*	0	*	*	0	*	4430	13	620	24	22							●	●	●	●						●	●	●	●	●	●			●	●
6	独立行政法人国立病院機構△△医療センター	14	*	*	17	23	*	0	0	0	0	0	2760	*	1450	48	28							●	●	●	●						●	●	●	●	●	●				●
7	CC済生会病院	17	0	*	*	0	*	0	*	*	*	*	4320	14	120	*	0			●	●	●	●										●	●								

各項目の診療実績の実数を表す。

※1 都道府県からの報告による
※2 平成29年度病床機能報告
※4 平成29年6月診療分の診療実績
※5 平成28年7月～平成29年6月の受入件数
※6「１件～９件の診療実績」は秘匿とし、"＊"で表示している